

令和2年度 米子市水道局

特殊工事入札参加資格審査用附属書類

[希望工種(特殊工事)]

工 種	希望欄	工 種	希望欄
土木一式工事－維持補修		とび・土工・コンクリート工事－法面処理－アンカー工	
土木一式工事－プレストレスト・コンクリート		鋼構造物工事－鋼橋	
土木一式工事－港湾		ほ装工事	
とび・土工・コンクリート工事－法面処理－法面植生工		塗装工事－区画線工	
とび・土工・コンクリート工事－法面処理－法面保護工		造園工事	

令和 年 月 日

米子市水道事業管理者
水道局長 細川 庸一郎 様

住所又は所在地

商号又は名称

代表者職氏名

㊞

書類作成

担当者氏名

電話番号

様式特-2

鋼構造物工事(鋼橋)に係る誓約書

米子市水道局が発注する鋼構造物工事(鋼橋)を施工するに当たり、確立した検査体制をもって施工に当たることを誓約します。

令和 年 月 日

米子市水道事業管理者
水道局長 細川 庸一郎 様

住所又は所在地

商号又は名称

代表者職氏名

⑩

土木一式工事(維持補修)に係る誓約書

米子市水道局が発注する土木一式工事(維持補修)を施工するに当たり、契約期間を通してその指示に従い、24時間体制で履行の確保に当たることを誓約します。

令和 年 月 日

米子市水道事業管理者
水道局長 細川 庸一郎 様

住所又は所在地

商号又は名称

代表者職氏名

印

職員調書

No. _____

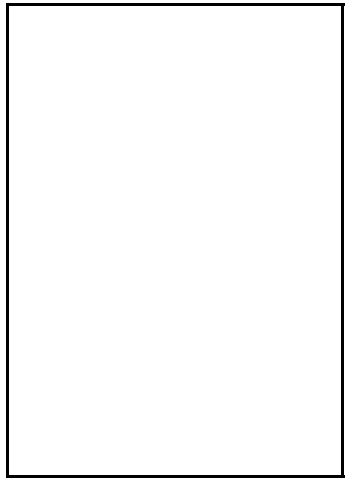
希望工種 (_____)

写真 対照 番号	職名	フリガナ		年齢	現住所	採用年月日	資格・免許等		実務 経年 数	雇 用 保 険 の 有 無	厚生年 金保 険 の 有 無	健 康 保 険 の 有 無	備 考
		氏	名				取得年月日	資 格 名 等					

注意事項

- 希望工種に係る工事に従事する予定の技術者及び作業員を全て記載すること。
- 「資格・免許等」の欄は、「職名」の欄に記載した職務を遂行する上で必要な資格・免許等の取得年月日及びその名称(1級舗装施工管理技術者、1級土木施工管理技士、ローラーの運転業務に係る特別教育の修了、大型特殊運転免許等)を記載すること。
- 「資格・免許等」の欄の「資格名等」の欄に塗装技能士と記載する場合は、「建築」又は「鋼橋」の区分を明記すること。
- 変更等の場合は、「備考」の欄に「内容変更」、「削除」又は「追加」と記載すること。

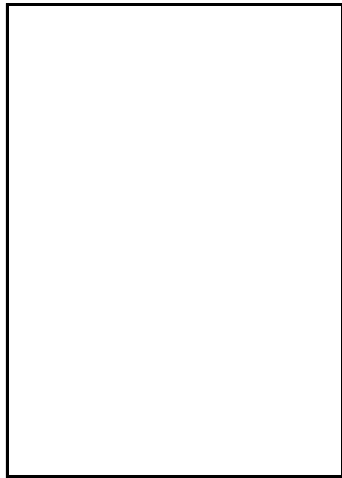
職員写真



職名 _____

氏名 _____

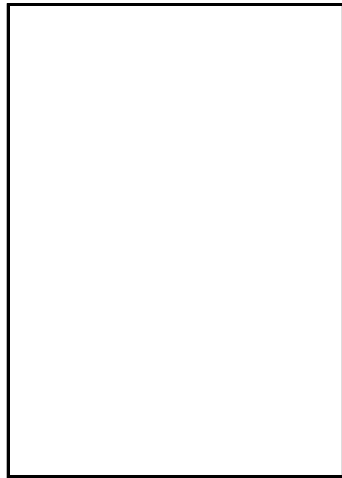
年 月 日撮影



職名 _____

氏名 _____

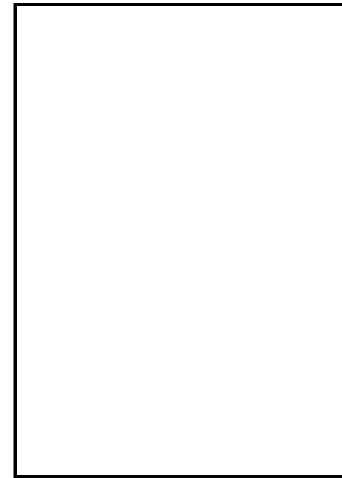
年 月 日撮影



職名 _____

氏名 _____

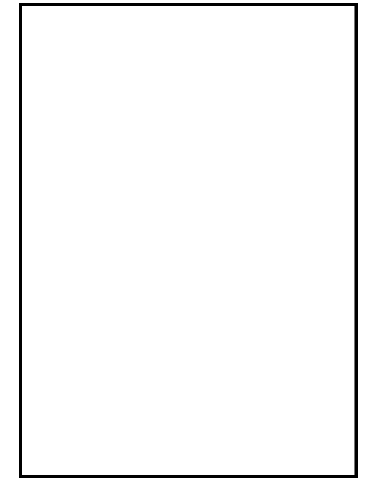
年 月 日撮影



職名 _____

氏名 _____

年 月 日撮影



職名 _____

氏名 _____

年 月 日撮影

注意事項

- 1 様式特-4に記載した写真対照番号を写真上の口の中に記入すること。
- 2 写真は、申請日前3か月以内に撮影した、脱帽、正面上半身の縦6センチメートル、横4.5センチメートルのカラー写真とすること。
- 3 様式特-4に記載した全ての者について掲載すること。

機 械 設 備 等 調 書

希望工種 (_____)

写真対 照番号	機 械 名	製 作 所 名	形 式	能 力	製造年月	機械番号	登録番号	取 得 金 額	取 年	得 月	年 実 稼 間	間 働 数	備 考

- 注意事項
- 1 リース契約により使用する機械の場合は、「備考」の欄に「リース」と記載すること。
 - 2 変更等の場合は、「備考」の欄に「内容変更」、「削除」又は「追加」と記載すること。
 - 3 記載した機械等の売買契約書及び固定資産台帳の写し又はリース契約書の写しを添付すること。

機 械 設 備 等 写 真



機械名



機械名



撮影年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日



撮影年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

注意事項

- 1 様式特-6に記載した写真対照番号を写真上の口の中に記入すること。
- 2 写真は、申請日前3か月以内に撮影した、サービス判のカラー写真とすること。
- 3 様式特-6に記載した全ての機械について掲載すること。
- 4 製造番号等その機械を特定することができる部分を判別することができるものであること。この場合において、一つの機械に対し複数枚の写真を添付するときは、一つの口の欄に同じ番号を記入すること。

実務経験証明書

土木一式工事(港湾)に関し、下記のとおり実務の経験を有することを証明します。

令和 年 月 日

証明者



技術者の氏名		生年月日		使用された期間	年 月から 年 月まで
使用者の商号 又は名称					
所属事業所	職名	従事した工事名	従事した職務の内容	実務経験年数	
				年 月から	年 月まで
				年 月から	年 月まで
				年 月から	年 月まで
				年 月から	年 月まで
				年 月から	年 月まで
				年 月から	年 月まで
				年 月から	年 月まで
				年 月から	年 月まで
				年 月から	年 月まで
				年 月から	年 月まで
				年 月から	年 月まで
使用者の証明を得ることができない場合	その理由			合計	満 年 月
				証明者と被証明者との関係	使用人

注意事項

- 1 職員調書に記載した職員のうち専任技術者及び補助技術者について作成すること。
- 2 実務経験としては、原則として船舶を必要とする工事(土木一式工事(港湾))について記載し、当該事実を確認することができる証明書を添付すること。